



第2回

観たいのに観れなかった映画賞

～いやあ、時間がなくて～

投票結果報告書

2024年4月3日(水)

◆開催概要

映画賞主催団体: NPO法人映画業界で働く女性を守る会(swfi)

映画賞タイトル: 観たいのに観れなかった映画賞～いやあ、時間がなくて～

投票資格: 映画、ドラマ、TV番組全般(現場、仕上げ、配給、宣伝等すべて)に携わる仕事をしている性自認が女性の方(スタッフ、出演者含む)。年齢問わず。

投票手法: インターネット投票(Googleフォーム)

2023年1月1日～12月31日に公開された日本映画(実写・アニメーション)から「劇場で観たかったのに観れなかった映画」を選択して投票(複数回答可)

投票期間: 2024年2月7日～2月21日

設問数: 全8問 回答時間平均4～7分 投票数: 62名

SNSハッシュタグ: #MME賞 #MME賞2024 #映像業界で働く女性で作る映画賞

◆映画賞開催の背景

毎年、国外問わずさまざまな映画祭、映画賞が開催されますが、映画やドラマの制作に携わる人にとっては、日々の業務で忙しく、当事者意識を持っていない場合が多い現状があります。映画が好きで、映像業界に入ったのに、そういった楽しみであるはずの映画祭、映画賞を当事者として関わることができない。また、昨今の映画賞の受賞者や審査員のジェンダーバランス調査では、女性の割合が少ないと指摘されていたりしますが、そういった調査結果について、そもそも調査自体について、現場の最前線にいる女性スタッフ、キャストへは情報が行き届かない現状があります。

そこで、swfiでは日々の業務で忙しく、劇場に映画を観に行く時間がない、性自認が女性の方たちが当事者になれる映画賞として、「観たいのに観れなかった映画賞」を企画しました。

この映画賞は、「映画やテレビ等、映像制作に携わる仕事をしている女性が当事者になれる、楽しめる映画賞を作りたい」という思いで、今までなかった「映像業界で働く当事者たちで作り上げる映画賞」として昨年より開催しています。

映画が好きで業界に入ったのに、休みもなく映画をみに行く時間、気力もない、という状況に陥っているのは、健全なことなのか?という疑問を改めて一人一人に考えてもらうきっかけになれば、そしてその意識が、一人一人の労働環境の改善につながればと考えます。

この映画賞を開催することが、少しずつ意識や環境の改善に繋がり、映像業界で働く人が、観たい映画を何本でも映画館で観られるような労働環境へと変わる未来を目指して、この『観たいのに観れなかった映画賞』がなくなることを目標としています。

(観たいのに劇場に観に行けなかった悔しさを表すため、協議の結果「ら」ぬき言葉である「観れなかった」を使用しています。)

◆以下結果発表ページより、この映画賞に関わる資料がダウンロードが可能です。

<https://swfi-jp.org/posts/news/2ndmmeawards-result/>

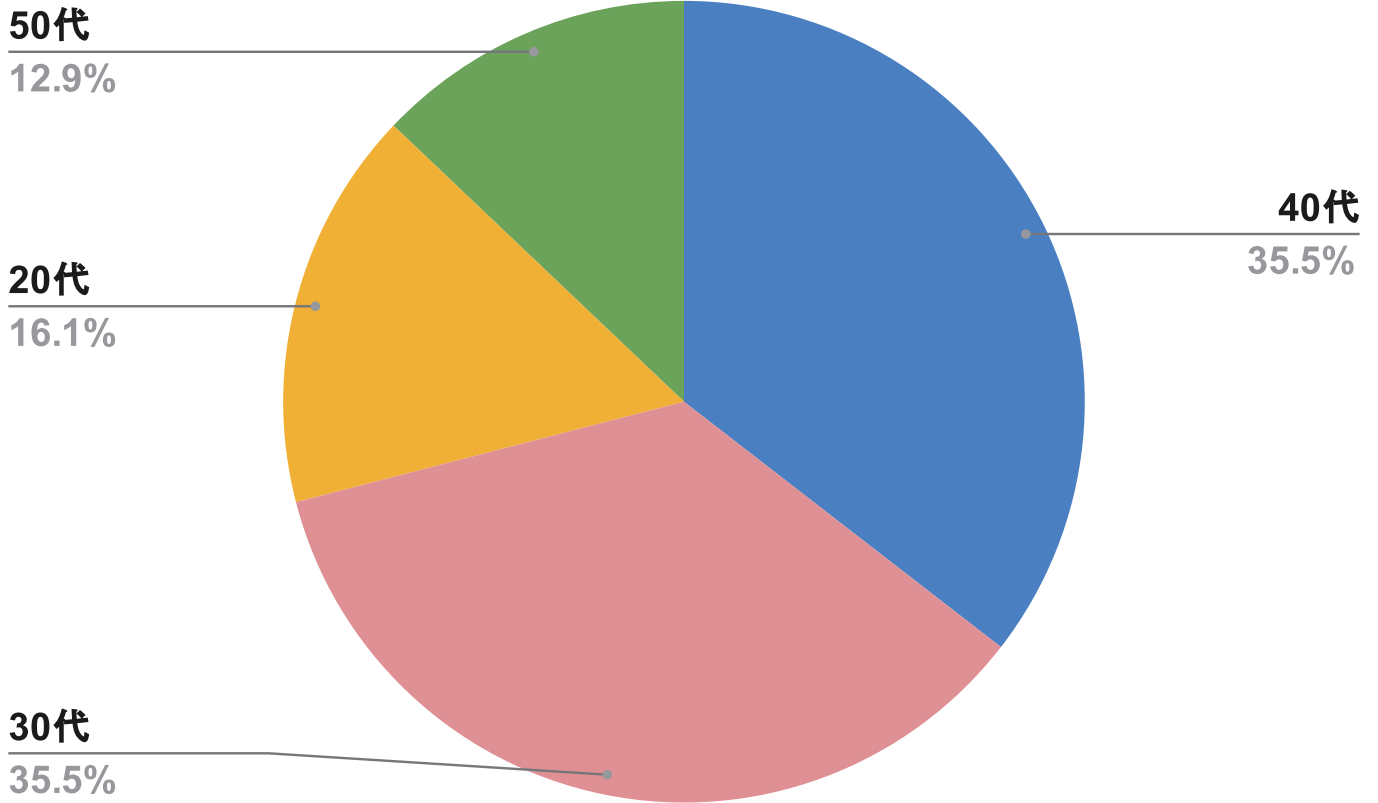
第2回「観たいのに観れなかった映画賞」リリースページ

<https://swfi-jp.org/posts/news/2ndmmeawards/>

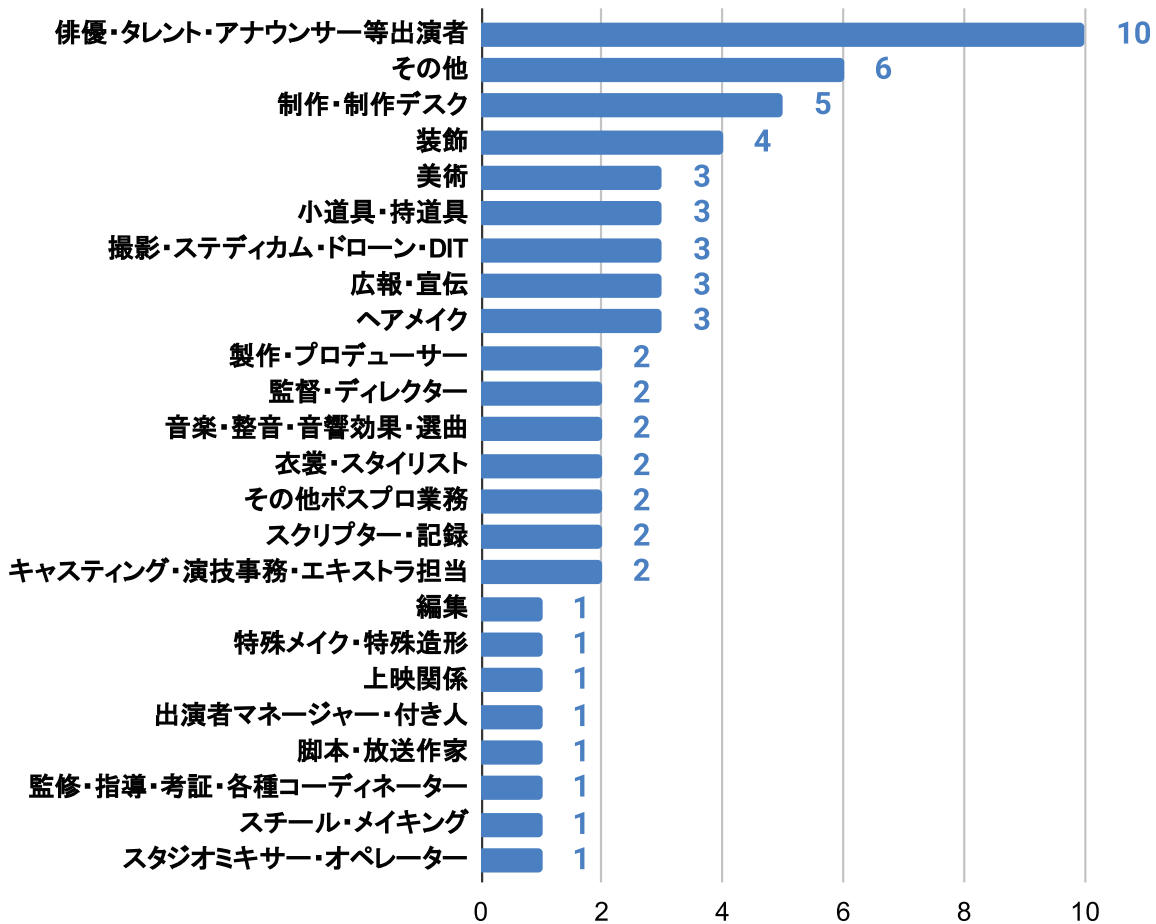


◆投票結果

Q1. あなたの年齢をお答えください。



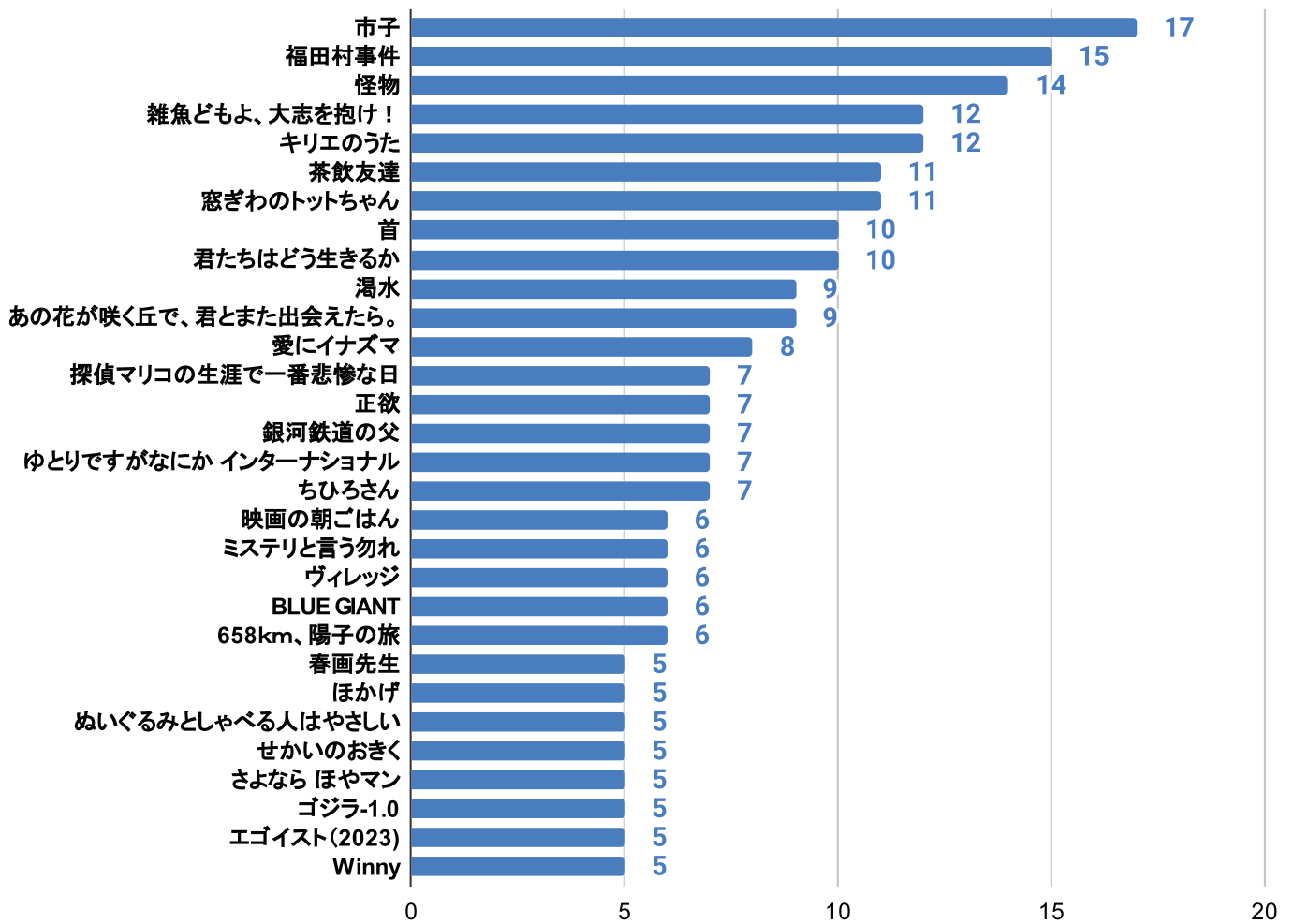
Q2.あなたが担当している部署・職種をお答えください。



Q3.2023年劇場公開された日本映画で劇場で観たかったのに観れなかった映画を下記665作品の中から選んでください。(複数回答可)

2023年1月1日～12月31日に公開された日本映画665本のリストのうち、193本に投票あり。

5票以上獲得作品グラフ



4票

月/鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎/岸辺露伴 ルーヴルへ行く/花腐し/ひみつのなっちゃん。/BAD LANDS バッド・ランズ

3票

湯道/大地よ！ アイヌとして生きる/生きててごめんなさい/水は海に向かって流れる/春に散る/赦し/山女/高野豆腐店の春/金の国 水の国/怪物の木こり/屋根裏のラジャー/映画 イチケイのカラス/わたしの幸せな結婚/わたしの見ている世界が全て/リバー、流れないでよ/ほつれる/シン・仮面ライダー/シャイロックの子供たち/くるりのえいが/アンダーカレント/アナログ/99%、いつも曇り/1秒先の彼/12ヶ月のカイ/「鬼滅の刃」上弦集結、そして刀鍛冶の里へ

2票

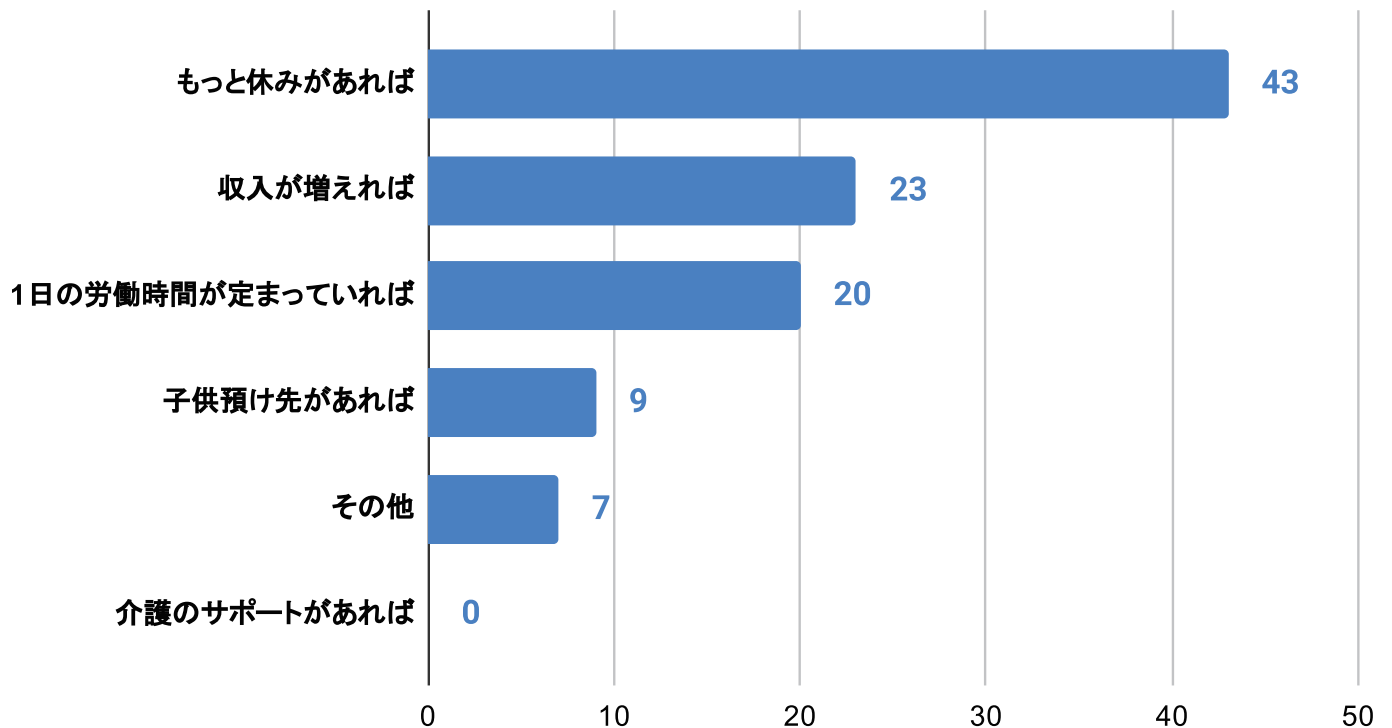
老ナルキソス(2022)/僕らの千年と君が死ぬまでの30日間/美しい彼 special edit version/白鍵と黒鍵の間に/波紋(2023)/凧の憂鬱/椎名林檎と彼奴等と知る諸行無常/消せない記憶/仕掛人・藤枝梅安/仕掛人・藤枝梅安2/劇場版 PSYCHO-PASS サイコパス PROVIDENCE/駒田蒸留所へようこそ/王国(あるいはその家について)/遠いところ/映画ドラえもん のび太の空の理想郷(ユートピア)/唄う六人の女/嘘八百 なにわ夢の陣/宇宙人のあいつ/ロストケア/リボルバー・リリー/ゆりに首ったけ/ベイビーわるきゅーれ 2ベイビー/ファミリア/バカ塗りの娘/ダンジョン飯 Delicious in Dungeon/そして僕らは途方に暮れる/シーナ&ロケッツ 鮎川誠と家族が見た夢/シーナ&ロケッツ 鮎川誠 ロックと家族の絆/クオリア/キングダム 運命の炎/おまえの罪を自白しろ/おとななじみ/アイスクリームフィーバー/dog and people 犬と人のあるもの

1票

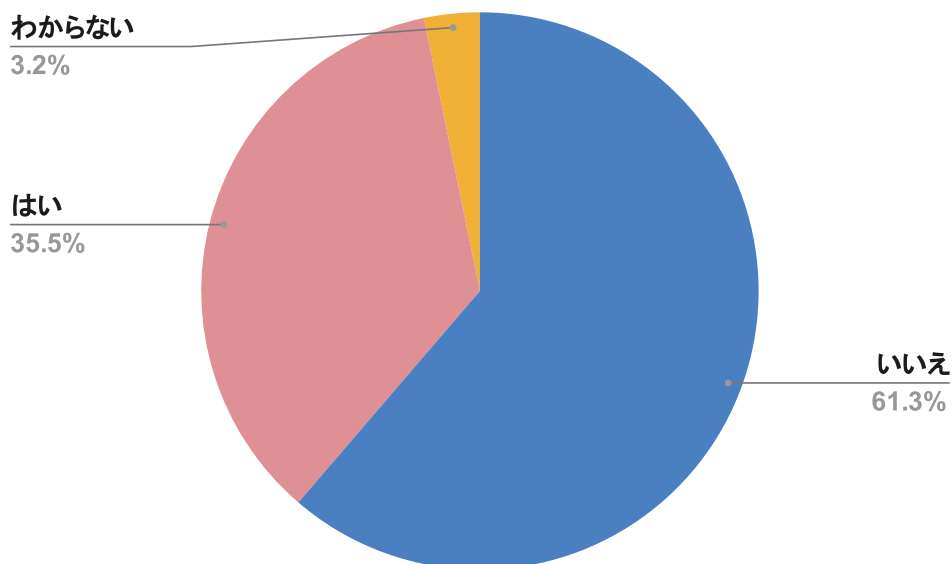
翔んで埼玉 ~琵琶湖より愛をこめて~/曖昧な樂園/零落/有り、触れた、未来/野球どアハウ未亡人/命の満ち欠け/名探偵コナン 灰原哀物語 黒鉄のミステリートレイン/僕のヒーローアカデミア「雄英ヒーローズ・バトル」/北極百貨店のコンシェルジュさん/法廷遊戯/物体 妻が哲学ゾンビになった/彼岸のふたり/白石晃士の決し

て送ってこないで下さい/二人静か/道で拾った女/東京組曲2020/沈黙の艦隊/大名倒産/大雪海のカイナ ほしのけんじゃ/戦慄怪奇ワールド コワすぎ!/絶唱浪曲ストーリー/生きない/推しの子 Mother and Children/人生に詰んだ元アイドルは、赤の他人のおっさんと住む選択をした/人形たち Dear Dolls/神回/新宿ステーション 界隈の亡霊たち/勝手に死ぬな/女優は泣かない/謝肉祭まで/自分革命映画闘争/時代遅れの最先端 風の谷幼稚園の子どもたち/紫 MURASAKI 伝説のロック・スピリッツ/私立探偵濱マイクシリーズ 罠 THE TRAP/最後まで行く(2023)/国葬の日/劇場版 優しいスピッツ a secret session in Obihiro/劇場版 美少女戦士セーラームーンCosmos 前編/劇場版 美少女戦士セーラームーンCosmos 後編/劇場版 美しい彼 eternal/劇場版 推しが武道館いってくれたら死ぬ/鯨の骨/君は放課後インソムニア/熊川哲也 K/バレエカンパニー「クレオパトラ」 in Cinema (2023)/銀魂オンシアター2D バラガキ篇/禁じられた遊び/恐解釈 桃太郎/恐解釈 花咲か爺さん/忌怪島 きかいじま/釜石ラーメン物語/海辺の恋人/火の鳥 エデンの花/音の映画 Our Sounds/映画 王様戦隊キングオージャー アドベンチャー・ヘブン/わたしと、私と、ワタシと、/レンタル×ファミリー/レジェンド&バタフライ/メンドウな人々/ミンナのウタ(2023)/まなみ100%/ホゾを咬む/ブラッククロウバー 魔法帝の剣/ファンファーレ/ドキュメント サニーデイ・サービス/テクノブラザーズ/たまつきの夢/ただいま、つなかん/しん次元! クレヨンしんちゃんTHE MOVIE 超能力大決戦 とべとべ手巻き寿司/シナぷしゅ THE MOVIE ぷしゅほっぺにゆうワールド/シキ/シェアの法則/サイド バイ サイド 隣にいる人/サーチライト-遊星散歩-/こんにちは、母さん/コーポ・ア・コーポ/カメラを持った男たち 関東大震災を撮る/きのう生まれたわけじゃない/かぞく/おそ松さん 魂のたこ焼きパーティーと伝説のお泊り会/いちばん逢いたいひと/ある日、ある女。/アリスとテレスのまぼろし工場/あずきと雨/YOUR LIFE ノー リミット, ユア ライフ/TOCKA タスカー/Ryuichi Sakamoto:Playing the Piano 2022+/REVOLUTION+1/NO LIMIT/MAD CATS/Love Will Tear Us Apart/Love song/Life work of Akira Kurosawa 黒澤明のライフワーク/Gメン(2022)/GREEN GRASS~生まれかわる命~/GINAGINA ぎなぎな/BAD CITY/7WAYS/4つの出鱈目と幽霊について

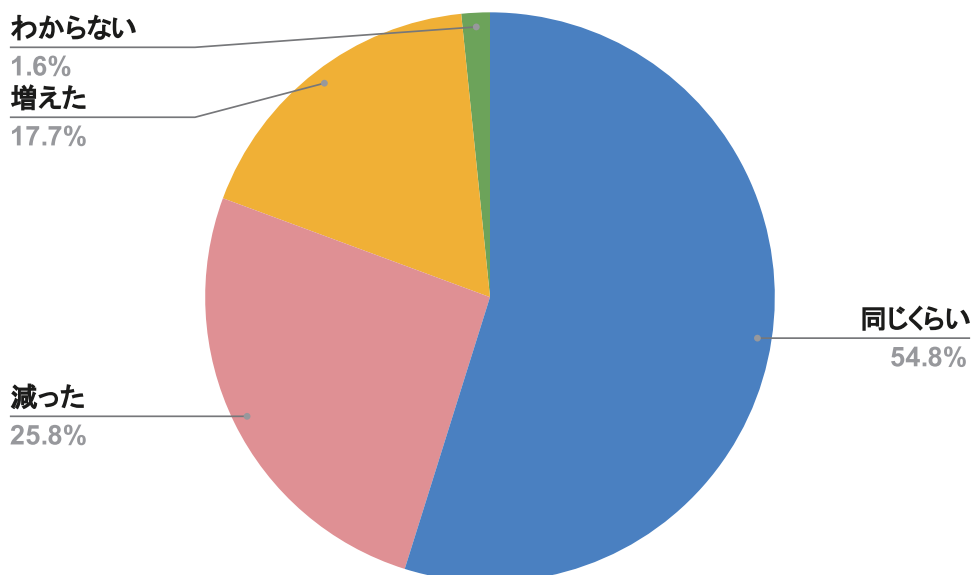
Q4,どういった状況であれば観に行けたと思いますか？(複数回答可)



Q5. 昨年のMME賞にも投票しましたか？



Q6. 2023年は2022年に比べて、体感として映画館に映画を見に行く回数が増えましたか？



Q7. これまでの質問で補足で説明したい事や、別途ご意見があればご記入ください。(長文回答)

ご記入頂いた内容は、本映画賞の結果発表時にWEBサイト等で掲載させていただく可能性があります。
ご了承の上ご記入ください。

- 01 今年もまた、自分の知らない作品がたくさんあり、いかに映画を知らないのか、とおもいました。見に行かないと予告編をみないから、というのもあると思いました。
- 02 観たいと思ったものは数本なので、絶対見たいと思う映画は行けていると思った。
- 03 仕事、家事育児、映画鑑賞となると、なかなか映画鑑賞の優先順位は上げられず…。タイミングをはかっているうちに観たかった映画の上映時間は観づらい時間帯になっていたり、終了していたり。そして、映画料金の値上がりもやはり優先順位を下げってしまった一因となった気がします。
- 04 観よう観ようと思っていて忘れていた的なことが多い。雑魚ども、せかいのおきくは本当に悔しかった。今年はスマホのよく見るページにタイトルをいれておくようにした。
- 05 2023年は自分が見たいと思う作品があまりなかった。
- 06 「バービー」飛行機で観たかったけど寝てしまって観れていない

Q8.映画賞の投票結果はswfiのWEBサイトやSNSで発表します。メールでのお知らせをご希望の方はメールアドレスのご記入をお願いいたします。(短文回答)

3件の回答

◆主催団体概要

NPO 法人映画業界で働く女性を守る会

swfi (スウフィ) は、映画業界を「子供を育てながら働ける業界にしたい」「映画をつくるたのしさを実感でき、入りたい、続けたいと思える業界にしたい」という思いから誕生しました。

私達は、まず女性が抱える悩みや問題点をみんなで共有しながら、労働環境の改善を目指し、それにより女性だけに限らず、芸能・映像業界で働くあらゆるジェンダーの人が安心して働けるようになることを目標にしています。

映画やドラマなどの映像制作の世界は、夢があり、とても楽しいものです。

ですが、長時間労働、セクハラ、パワハラ。他の職業と同じく、沢山の課題を抱えています。しかし大半がフリーランスのスタッフで成り立っているこの業界では、労働組合のようなものもなく、周知された相談窓口や補償制度などがほぼありません。これらは女性だけではなく全てのジェンダーにとっても問題ですが、今の日本の映像業界では、子供ができて業界を去っていくのはほぼ女性です。業界に残ったとしても、今までのようには働けず、キャリアを活かせない、賃金を値切られる、、、そんな経験をするのも、女性が大半です。セクハラ、パワハラに悩んでも、周りからはそれがハラスメントだと認識されていない場合も多く、されている本人もハラスメントだと気づいていない場合もあります。

女性スタッフがどんどん増えている今、自分たちの置かれている状況をみつめて、意見交換ができる場をつくりたい。自分たちの心地の良い映像業界をつくっていききたい。

女性スタッフが安心して働き、安心して産休育休を取れるようになり、労働環境が改善されれば、女性だけでなくあらゆるジェンダーのスタッフが働きやすい、持続可能な世界になっていくはず、という思いで活動しています。

スタートアップメンバーは子育て中の女性スタッフに限らず、男性スタッフ、子供のいないスタッフ、妊娠を機に業界をやめた女性など多様なメンバーがおり、ジェンダー問わず賛同してくださるメンバーで活動を行っています。

◆活動内容

設立すぐに、「コロナ禍における芸能・映像業界で働くスタッフ・キャストへの影響実態調査」を実施。2023年には、第1回「観たいのに観れなかった映画賞」開催。

action4cinema 公開「日本版 CNC、なぜ必要？」動画内に、swfi 実施の「映像業界」なぜやめた？アンケート調査の結果が引用される。連合 Wor-Q アドバイザリーボードメンバーに代表 SAORI が参加。フリーランスサミット登壇。12月には、ハラスメントセミナー開催。

正会員登録者は、フリーランス協会の提供するベネフィットプランへの加入特典プランあり。

WEB サイト内での相談窓口の設置、気軽に意見交換ができるオンライン談話室を毎月開催、フリーランスで映像業界で仕事をするための心得とストレスチェック票を記載した「心得カード」の作成・配布、専門学校での講演など、働きやすい映像業界にするために、啓発活動を中心に行っています。

・団体名：特定非営利活動法人映画業界で働く女性を守る会
Support for Women in the Film Industry.(swfi)

・URL : <https://swfi-jp.org>

・代表理事：SAORI

・設立日：2020年1月8日

・お問い合わせ：info@swfi-jp.org



